

映つ其子家他三十り部り清須り八元和二年

台德院殿子め一出二ま三く四あ五く六了七五百

依と賜りく二清書院番一つとむ二寛永十

年二百石と加へ三ま家ま譜へ七百石以知

以以家傳正保二年七月清使子つ二れ三く四三河

國西尾子つ二る三ま四八井伊五玄部六以七輔八直九之

小此城と賜ひく二ま三より四て五外六記傳慶安四

年父の遺跡と継家濟傳四千二百石以知以以

家譜○子孫和平三十部信實延寶元年
死く胡らららくく八家終也

新平勝直ハ庄右傳清直二男三より四元和

九年十六歳ハと記り傳うまり傳り寛永あ

らく子傳米三百依と賜るりて清書院番

とちり東武實録寛永十年二百石以加へ賜りり

廩米と采地子之れ上總國子之く五百石と

知以以傳同十六年七月清徒の以と命を

らる寛永譜習同十八年正月布衣と著しるる
我輩日記

こととあるは「慶安四年又三百俵を加へ

まぬ 御日記○勝直の子松平彌平某寛文五年世次早くしる家絶なり

典一右場つ親明ハ庄右場つ清直り三男あり

家傳一右場つといひり武藏小生

る慶安四年父清直り遺跡はうち七百石

と分ち賜りて知りすべ 家傳○今の小善信松平典一右場親悦の祖

ふ

松平

清左場つ源親ハ清藏親定二男あり

三河子生る 寛永藩家譜 長澤ハ祖備中守親則

り子生る庫頭勝宗り二男右馬允某り子

以清四郎親常ハ 按とるは家傳に其は右場親常とあり 二ハ

親正る祖父あり 寛永藩家傳○按とるは参考系傳にハ親定と備中守親則の曾孫上野介昌親の

庶子右馬助某より四代右馬助某より八男といふ親家とあるは其外系譜齟齬すること多しとハ参考せし 父親定ハ

三河子生るは「永禄六年より